

第212回教育研究評議会 議事要旨

日 時：令和元年9月4日（水）13：30～14：23

場 所：マルチメディアシステムセンター

出席者：28名

議 題

1 第211回議事要旨の確認について

学長から、資料1に基づき説明があり、これを承認した。

2 教員の採用に係る申請について

井原機械創造工学専攻長から、資料2-1及び資料2-2に基づき説明があり、審議の結果、資料中の⑩応募書類欄（7）について削除することとした上で、これを承認した。

小野電気電子情報工学専攻長から、資料2-3に基づき説明があり、審議の結果、資料中の⑩応募書類欄（6）について削除することとした上で、これを承認した。

李情報・経営システム工学専攻長から、資料2-4及び資料2-5に基づき説明があり、審議の結果、資料中の⑨応募資格欄の記載内容を次のとおり変更することとした。

⑨応募資格	博士の学位を有し、上記専門分野に関する学識・経験が十分で、教育・研究、高専連携、国際交流、社会貢献に熱意のある者
-------	--

併せて、⑩応募書類欄〔6〕について削除することとした上で、これを承認した。

学長から、資料2-6及び資料2-7に基づき説明があり、審議の結果、資料中の⑥専門分野欄について、各専攻の分野がわかるように記載すること、⑨応募資格欄（6）の記載内容を次のとおり変更することとした上で、これを承認した。

⑨応募資格	（6）国際的な視点に立った教育研究活動や高専連携、産官等との社会連携を積極的に展開する熱意のある方
-------	---

学長から、教員の採用時期について、専攻の事情や予算状況等を考慮し、必要と認める場合には、前任者の退職後に期間を空けず採用することもあるとの説明があった。その場合の教員選考過程において、前任者の影響を受けないように留意することの説明があった。

その他、教員の採用に係る申請書の様式中の③採用後の担当専攻等・講座の欄に記載する博士課程専攻名については、あくまでも予定であり採用後に変更となる可能性があることの説明があった。

3 分析計測センターの組織体制の変更について

鎌土理事・副学長から、資料3に基づき SHARE 事業採択に伴う分析計測センターの組織体制の変更について報告があった。

以 上